

～障がいのある人への理解を広げよう～
「心の輪を広げる体験作文」
「障害者週間のポスター」を募集します！

熊本県では、障がいのある人となない人が、学校や社会生活等の中で、心のふれあいの体験を通じて学んだことや感じたこと等を内容とした「心の輪を広げる体験作文」と、障がいのある人に対する理解を促す内容の「障害者週間（12月3日～9日）のポスター」を募集します。
応募者全員に参加賞を御用意しています。多数の応募をお待ちしています。



©2010熊本県くまモン

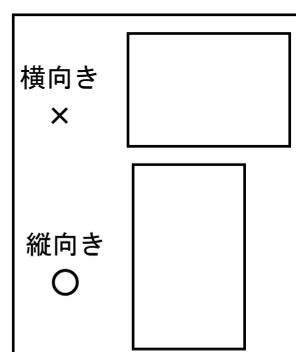
1 応募の内容

(1) 作文「心の輪を広げる体験作文」

募集テーマ	出会い、ふれあい、心の輪 ー障がいのある人となない人との心のふれあい体験を広げようー
題名及び内容	題名は自由。 内容は、障がいのある人となない人との心のふれあいの体験をつづったものとします。
応募資格	小学生以上の方 (居住地が熊本市以外の方。ただし、児童生徒は、学校所在地が熊本市以外の方) ※ 居住地等が熊本市の方は、熊本市が別途募集しています。
募集区分	「小学生」「中学生」「高校生」「一般」の4区分
規格等	・原則として、400字詰原稿用紙（B4判又はA4判横向き・ <u>縦書き</u> ） ・「小学生」「中学生」…2～4枚程度 ・「高校生」「一般」…4～6枚程度 ※作者本人が単独で執筆した、未発表のもの1編（原本）に限ります。 ※作品の裏に応募票を貼ってください。 ※障がい等の理由により作者本人の執筆が困難な場合、代筆等の補助は可能ですが、作品内容への関与はできません。代筆を行った場合は、作品応募票の備考欄にその旨を記載してください。 ※パソコン等の電子機器での作成も可能です。この場合、用紙は上記に準じます。 ※他作品等からの模倣・流用・盗用・生成AI等の使用はできません。
県での選考・表彰	部門毎に最優秀作品（1編）、優秀作品（2編）を選考し、県知事からの賞状を贈呈します。応募者全員に参加賞を贈呈します。
国への推薦	最優秀作品は全国選考に推薦します。
国での選考・表彰	・部門毎に全国最優秀作品（1編）、優秀作品（3編）及び佳作（5編程度）の選考が行われます。 ・全国最優秀作品には内閣総理大臣賞、優秀作品には内閣府特命担当大臣賞が贈られます。

(2) ポスター「障害者週間のポスター」

募集テーマ	障がいの有無に関わらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現
題名及び内容	題名は自由。 障害のある人とない人との相互理解・交流等を表現したものとします。
応募資格	小学生及び中学生 (学校所在地が熊本市以外の方) ※ 居住地等が熊本市の方は、熊本市が別途募集しています。
募集区分	「小学生」「中学生」の部の2区分
規格等	<p>・ 画用紙のB3判(横364mm×縦515mm)又は、四つ切り(横382mm×縦542mm)を使用。これに満たない場合は、B3判又は四つ切の大きさの台紙に貼付してください。</p> <p>・ 彩色及び画材は自由。</p> <p>※作者本人が単独で作成した未発表のもの1点に限ります。</p> <p>※作品の裏に応募票を貼ってください。</p> <p>※作品は<u>縦長</u>で作成してください。</p> <p>※作品中に<u>標語等の文字</u>を入れしないでください。</p>
県での選考	各部門毎に最優秀作品(1編)、優秀作品(2編)を選考し、県知事からの賞状を贈呈します。応募者全員に参加賞を贈呈します。
国への推薦	県最優秀作品は全国選考に推薦します。
国での選考	各部門毎に全国最優秀作品(1点)、優秀作品(1点)及び佳作5点程度の選考が行われます。 全国最優秀作品には内閣総理大臣賞、優秀作品には内閣府特命担当大臣賞が贈られます。



2 作品の活用 応募作品は、県下で開催されるイベント会場に展示するなど、啓発に活用させていただく場合があります。このことに関しご了解いただけるかどうかを応募票に記載してください。作品は、1月下旬を目途に返還します。

3 募集期間 令和7年(2025年)7月1日(火)
～ 令和7年(2025年)9月4日(木)
※期限までに作品が到着したものが対象です。

4 応募方法 応募票に氏名等の必要事項を記入し、作品の裏面に貼り、送付してください。

5 応募、問合せ先 〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
熊本県 障がい者支援課 社会参加班
電話) 096-333-2235
FAX) 096-383-1739